件名 矢向小学校仮設校舎賃貸借

上記件名に係る仕様書(設計書)の内容に関する質問について、次のとおり回答します。

No.	項目等	質問内容	回答
	図面 A-01	建物高さ及びモジュールについては各メ	
1		一カー仕様でよろしいでしょうか。	よろしいです。
	特記仕様書	使用材料プレハブ本体(鉄骨、パネル、	リース品で可としますが、耐用年数を
2	1 建物概要	屋根、サッシ)はリース品対応でも宜しい	考慮してください。
		でしょうか。	
3	特記仕様書	照明器具、空調換気機器、備品はリース	よろしいです。
	1 建物概要	品対応でも宜しいでしょうか。	
4	特記仕様書	延床 500 ㎡を超えますが仮設校舎・仮設	よろしいです。
	1 建物概要	物置との隣棟間の延焼ラインは無しの認	
		識で宜しいでしょうか。	
5		撤去する鉄棒・遊具は仮設校舎解体時、	復旧は不要です。
	特記仕様書	復旧でしょうか。	
	10 解体工事	復旧の場合は新設と考えて宜しいでしょ	
		うか。(安全上復旧が出来ない為)	
6	その他事項	地中障害物があった場合、別途と考えて	別途と考えてよろしいです。
		宜しいでしょうか。	
7	その他事項	緑化協議は受注者にて協議・申請を行う	緑化協議、申請は業務に含みませ
		のでしょうか。	ん。
8	その他事項	申請に必要な前願の資料、既存配置図	契約後、必要な資料等のデータは貸
		等のデータは頂けますでしょうか。	与します。
9	その他事項	建設予定地に雨水桝・配管があります	仮設校舎に干渉する地中埋設管は
		が、撤去と考えて宜しいでしょうか。	切回し工事を別途発注します。渡り廊
			下の建設予定地にある地中埋設管に
			ついては、事前の切り回し等は行い
			ません。干渉する場合は、柱位置を
			避けるなど既存配管に干渉しないよ
			う調整をお願いします。
10	その他事項	工事に干渉すると思われる入り口付近	既存樹利用を想定しているため、原
		の枝は剪定しても宜しいでしょうか。	則は枝払いまでとしてください。また、
			事前に協議してください。

		I	
11	仕様書 	原則として、特記仕様書に定める品質及	よろしいです。本体部材については耐
	1-6 使用材料等	び性能を有する新品とするとあります	用年数を考慮してください。
		が、本体部材・設備機器に関してはリユ	
		一ス品使用と考えて宜しいですか。	
12	仕様書	建設発生土の処分は協議の上、とありま	指定処分所でなくてもよろしいです。
	2-3 土工事	すが横浜市指定処分所と考えて宜しい	
		ですか。	
13	特記仕様書	既存舗装の解体とありますが、範囲と数	添付図面を参照してください。
	3 建築工事(2)	量を御指示願います。	
14	特記仕様書	既存キュービクルの改修又は仮設用屋	原則は既存キュービクル改修を想定
	4 電気設備工事	外キュービクル式等を想定とあります	しておりますが、実施設計において学
	(2)	が、どちらを使用するか確定していない	校側と位置を調整の上で仮設キュー
		という事ですか。又、仮設用屋外キュー	ビクル設置を可とします。
		ビクルの場合の設置場所を御指示願い	
		ます。	
15	特記仕様書	給水設備は既存校舎からの分岐または	原則は分岐することを想定しておりま
	5 給排水設備工	新規取出しを想定とありますが、どちら	すが、実施設計において行政協議の
	事(1)	か確定していないという事ですか。又、	上で新規取出しを可とします。
		既存校舎の分岐場所を御指示願いま	既存校舎の分岐場所については添
		す。	付図面を参照してください。
16	その他事項	下水道の接続は原則自然流下ですが、	詳細は実施設計において検討してく
		不可能な場合は中継用汚水槽を設ける	ださい。
		とありますが、計画上特に検討されてい	
		ないという事ですか。	
17	特記仕様書	既存解体工事は鉄棒(一部)と砂場のみ	複合遊具の撤去も含みます。
	9 外構その他工事	と考えて宜しいですか。	
18	特記仕様書	渡り廊下には、防砂・防雨に備えて、カ	法的に問題のないように設置してくだ
	15 その他条件(3)	ーテン式の透過性のある養生シートとあ	さい。また容易に取り外せる構造とし
		りますが、法的に問題ないと考えて宜し	てください。
		いですか。	
19	図面 設計概要	構造概要 基礎形式 土間コンクリート	よろしいです。
		緊結とありますが、受注者検討の上、法	
		 適合していれば基礎形式はメーカー仕	
		 様と考えて宜しいですか。	
20	図面 設計概要	図面記載の1F、2F、3Fの床仕様は法	法的に問題のないようにしてくださ
		 的に問題ないと考えて宜しいでしょ う か。	ιν _°
	<u> </u>	<u> </u>	

	·	ᆔᇠᅮᄴᇄᇰᇰᆉᆔᆝᅏᆓᅎᄞᄼᆣᅩ	トフェンデナ
21	図面 設計概要	外壁 不燃 IS パネル+窯業系サイディング	よろしいです。
		とありますが、法適合していればメーカ	
		一仕様として宜しいでしょうか。	
22	図面 設計概要	外構工事にフェンス工事含むとなってい	空調室外機用です。仮設校舎の校庭
		ますが、フェンス工事とは仮設校舎用屋	側、仮設物置隣を想定しています。空
		外キュービクル用ですか。又、異なる場	調室外機の大きさにより規模を検討
		合は場所と規模の御指示をお願いしま 	してください。
		す。	
23	仕様書	鉄骨製作工場の認定 ISO9001 要と有り	ISO9001 の認定又は JIS 規格品とし
	2-4 本体工事(3)	ますが、当案件はリュース部材を使用し	ます。記載が漏れておりました。申し
		た賃貸借であり鉄骨部材の製作が無い	訳ありません。
		ため、ISO9001 の認定は不要と考えてよ	
		ろしいでしょうか。	
		認定が必要な場合、応札できる会社が	
		限られるため、入札の公平性が保たれ	
		ないと思いますが、いかがお考えでしょう	
		か。	
24	特記仕様書	賃貸借(仮設許可)期間中の1階家庭科	事前相談は行っておりますが、今回
	12 キッズクラブ	室からキッズクラブ室への改修につい	の手続きにて協議を行ってください。
	の整備	て、建築指導課と協議済みでしょうか。	
25	その他事項	各種届出の申請者は受注者と考えてよ	各種届出前に協議してください。
		ろしいでしょうか。	
26	特記仕様書	防火上主要な間仕切壁について、火気	建築基準法に準じて整備してくださ
	14 法令順守 ウ	使用室以外の緩和対象となる部分は通	い。
		常の間仕切壁とする解釈でよろしいでし	
		ょうか。	
27	特記仕様書	窓下端について FL+1200 以上とする事	消防法上無窓階にならないよう、窓を
	15 その他条件(1)	とあるが、各階とも消防上有効開口部を	設置してください。
	ア	窓で確保出来ないと無窓階となり、屋内	
		消火栓設備が必要となります。窓下端は	
		FL+1100 とし、それに満たない場合は落	
		下防止手すりを設ける事でよろしいでし	
		ようか。	
28	その他事項	建築基準法上問題なく、建築指導課が	よろしいです。ただしネズミ等の侵入
		認めた場合はH鋼基礎としてよろしいで	対策をとるようにしてください。
		しょうか。	

29	図面 設計概要	2,3 階床をH12 年建告第 1358 号に規定	よろしいです。
		する準耐火構造の床としているが、準耐	
		火建築物(ロ−2)とすれば 2 階床は各メ	
		一カー仕様でよろしいでしょうか。	
30	図面 設計概要	1 階床の仕様は沈下や揺れ等に配慮す	よろしいです。
		れば各メーカー仕様としてよろしいでしょ	
		うか。	
31	その他事項	横浜市福祉のまちづくり条例に適合させ	増築部面積 1,000 m 以下のため、既
		るため、エレベーターが必要な場合は別	存校舎や新設の仮設校舎に対して、
		途協議でよろしいでしょうか。	本工事によるバリアフリー法適合は
			不要であることを確認済みです。
32	その他事項	基準に適合した多目的便所は既存校舎	同上
		にあり、当該便所から今回計画する渡り	
		廊下までの移動円滑化経路は整備済み	
		と考えてよろしいでしょうか。	
33	その他事項	敷地内に基準に適合した車椅子使用者	同上。敷地内に駐車場はありませ
		用駐車場はあり、当該駐車場から今回	ん。
		計画する渡り廊下までの移動円滑化経	
		路は整備済みと考えてよろしいでしょう	
		か。	
34	その他事項	スロープの計画が無いが、道等から今回	本工事における仮設校舎への移動円
		計画する仮設校舎棟までの移動円滑化	滑化経路の適合義務はありません。
		経路は既存校舎及び仮設渡り廊下を経	
		由すると考えてよろしいでしょうか。	
35	その他事項	軽量鉄骨造とはいえ 3 階建ての建物の	地盤改良を行う必要がある場合は、
		基礎として仮定地耐力 30kN/㎡でどの程	別途でよろしいです。
		度の基礎断面を想定していますでしょう	
		か。	
		5年間という仮設建物の中では長期間と	
		なる建物の安全性を確保するため、平板	
		載荷試験を行い 50kN/㎡確保出来ない	
		場合は、基礎下 1m 程度は浅層改良を	
		行う必要が有るかと思いますが、浅層改	
		良等は別途でよろしいでしょうか。	
36	図面 耐火リスト	図面の耐火リストにある竪穴区画及びス	竪穴区画・スパンドレルは不要です。
		パンドレルの根拠を教えて頂けますでし	申し訳ありません。
		ょうか。	
		i .	i .

07	4. ** · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	ᆥᆉᅲᆉᅚᆀᅷᆉᅅ	L711)
37	仕様書 P1	建物高さ及びモジュールは各メーカー仕	よろしいです。
	スの小吉で	様でよろしいでしょうか。	1711
38	その他事項	延焼ライン上に既存建物が有りますが、	よろしいです。
		既存建具の改修は不要でよろしいでしょ	
		うか。	
39	仕様書	使用期間の短縮又は延長及びそれに伴	別途協議してください。
	1-3 契約条件	う契約期間の変更については別途協議	
		とすると有りますが、短縮となった場合、	
		設置工事費・解体工事費・使用期間分の	
		リース料はお支払い頂けると考えてよろ	
		しいでしょうか。	
40	その他事項	リース期間中の天変地異などにより建物	本市賃貸借契約約款(令和2年4月)
		が使用不可能となった場合の建替えや	に基づき対応します。
		修繕費用は市がお支払い頂けると考え	
		てよろしいでしょうか。	
41	仕様書	賃貸借期間が令和 11 年 3 月 31 日まで	その通りです。ただし令和 11 年度の
	1-3 契約条件	となっておりますが、解体工事の開始日	途中から既存校舎の解体工事に着
		は令和 11 年 4 月 1 日から開始し、令和	エする予定ですので、解体完了時期
		11 年 9 月 28 日までに完了すればよいと	は発注者と調整してください。
		考えてよろしいでしょうか	
42	仕様書	鉄骨製作にあって、品質確保の観点か	自社工場での製作・整備・加工・出荷
	1-6 使用材料等	ら自社工場での製作・整備・加工・出荷	で対応する場合、契約時にご提出く
		が可能であり、自社工場である旨、証明	ださい。
		する書類を提出するとありますが、書類	
		提出は契約前に提出する必要があると	
		考えてよろしいでしょうか。	
43	仕様書	自社における鉄骨製作工場の認定につ	契約時にご提出ください。
	2-4 本体工事	いて ISO9001 認証書類を契約前に提出	
		する必要があると考えてよろしいでしょう	
		か。	
44	発注情報詳細等	契約において、長期継続契約となります	本市賃貸借契約約款(令和2年4月)
		が、原則的に中途解約はないものと考え	に基づき対応します。
		てよろしいでしょうか。また受注者の責に	
		よらない理由により、中途解約が発生す	
		る事になった場合は、その時点で契約金	
		額のうち未清算金額を一括清算出来る	
		と解釈してよろしいでしょうか。	

45	仕様書	本事業は解体費込みの事業となってお	協議は行いません。
	1-3 契約条件	りますが、賃貸借期間満了時の物価上	
		昇に伴う解体費の増額等は協議して頂	
		けますでしょうか。	
46	仕様書	本事業は設計施工の一括発注での事業	協議は行いません。
	1-1 委託内容及	となっておりますが、落札後から施工日	
	び履行期限	までの間に、社会情勢等に伴う大幅な物	
		価上昇があった場合、物価上昇に伴う賃	
		貸借料の増額はご協議頂けますでしょう	
		か。	
47	仕様書	維持管理について、保守点検(法定点検	法定点検については、負担は市で行
	第6章 維持管理	含む)とありますが、(3)法定点検は市に	いますが、実施は受注者で行ってくだ
		て負担することとなってます。保守点検	さい。
		は受注者にて行い、法定点検について	
		は市にて実施して頂けると解釈してよろ	
		しいでしょうか。	
48	特記仕様書	電気設備の一次側引込ついて、今回は	原則は既存キュービクル改修を想定
	4 電気設備工事	外部から仮設電源を引き込むのではな	しておりますが、実施設計において学
		く、既存キュービクルの改修または、キュ	校側と位置を調整の上で仮設キュー
		ービクルの入れ替えを想定した計画であ	ビクル設置を可とします。
		ると考えてよろしいでしょうか。	
49	特記仕様書	防災設備については、消防法上必要な	消防協議の上、必要な設備を設けて
	4 電気設備工事	設備を設ければよいということで間違い	ください。
		ないでしょうか。	
50	特記仕様書	ガス設備工事について、都市ガスとあり	原則は都市ガスによる供給を想定し
	7 ガス設備工事	ますが、プロパンガスでの供給ではだめ	ておりますが、プロパンガスによる供
		でしょうか。	給も協議に応じます。
51	特記仕様書	ガス設備工事について、都市ガスの引	よろしいです。
	7 ガス設備工事	込先は、体育館北側のガス管からの分	
		岐を想定すればよろしいでしょうか。その	
		場合、ガス管は埋設して、仮設校舎まで	
		引き込むという解釈でよろしいでしょう	
		か。	
52	特記仕様書	仮囲いについて、特記仕様書では H2.0	H2.0mを正としてください。
	13 安全対策	m、図面では H3.0mと記載があります。	
		どちらを正として考えればよろしいでしょ	
		うか。	

53	特記仕様書	交通誘導員については、学校関係者、	よろしいです。
	13 安全対策	児童の安全を考慮し、施工期間中につ	
		いては、現場常駐という解釈でよろしい	
		でしょうか。	
54	特記仕様書	法令順守(ウ)の防火上主要間仕切り壁	よろしいです。
	14 法令順守	については、建築基準法 85 条 6 項にお	
		ける緩和対象が無いものとして本案件の	
		施設計画をおこなうと解釈してよろしいで	
		しょうか。	
55	仕様書・図面全般	本仮設建物計画において、メーカー仕様	同等の性能を確保できる場合は、メ
		は不可とし、本仕様書及び図面に記載あ	一カー仕様としても構いません。
		る、外壁材や屋根材、床材、建具、内装	
		材等については厚みや高さ、仕様につい	
		て記載内容を遵守する必要があると考	
		えてよろしいでしょうか。	
56	特記仕様書	横浜市福祉まちづくり条例の整備基準に	昇降機や多目的便所の整備は不要
	3 建築工事(16)	適合とありますが、仮設建物ではある	となりますが、階段、その他便所等は
		が、対象となる全ての項目を適合させる	福祉のまちづくり条例を遵守してくだ
		という解釈でよろしいでしょうか。	さい。
57	特記仕様書	(3)その他(エ)について、モジュールはメ	モジュールについてメーカー仕様を可
	15 その他(3)	一カー仕様を可とするが、建物桁側寸法	とし、建物寸法についてもメーカー仕
		については、図面寸法を遵守しなければ	様による誤差は許容します。
		ならず、各教室の有効面接についても遵	
		守する必要があると考えてよろしいでしょ	
		うか。	
58	図面 A-02	延焼ライン発生に伴う、防火設備への改	既存校舎側の防火設備改修は不要
		修についても受注者負担にて、実施する	であると確認済みです。
		必要がありますでしょうか。	
59	図面 A-02	今回の仮設建物建設における敷地につ	敷地全体の計画となります。
		いては、全体敷地での増築計画と考えて	
		よろしいでしょうか。	
60	特記仕様書	 消防設備について、既存校舎の職員室	ご指摘の通りです。
	8 消火設備	と仮設校舎で連動させる必要があると考	
	- (13/\PV htt	えてよろしいでしょうか。	
		, , , , o , , , , , , , , , , , , , , ,	ı

			<u> </u>
61	室内空気中の化	測定対象室及び個所数について、教室	よろしいです。
	学物質 特記仕様	(2 階)、教室(3 階)家庭科室、図工室の	
	書	4 室実施するということでしょうか。ご教	
		示願います。	
62	図面 A-02	仮設渡り廊下に照明器具は必要でしょう	不要です。
		か。	
63	図面 A-04、05	平面図に記載はありませんが、2 階、3	ご指摘の通りです。
		階には救助袋(避難器具)が必要である	
		と考えてよろしいでしょうか。	
64	特記仕様書	電気設備の一次側工事において外部の	新設校舎の工事へ影響がなく、関係
	4 電気設備工事	東電柱から仮設電気を引き込む形でも	業者と協議の上でご提案いただくこと
		よろしいでしょうか。	は構いません。
65	仕様書	竣工図の提出は必要でしょうか。必要な	必要です。A3判見開き二つ折り製本
	1-1 委託内容及	場合、形式と部数についてご教示願いま	を3部及びデータの提出をお願いし
	び履行期限	す。	ます。
66	仕様書	敷地内に既存不適格・違反建築物となっ	よろしいです。
	1-8 施工前協議	ている建築物はないものと考えてよろし	
		いでしょうか。	
67	図面 A-04、05	出入口にカーテンを設ける必要のある部	ありません。
		屋はありますでしょうか。	
68	特記仕様書	雨水排水について、樋下に桝を設け、グ	よろしいです。
	5 給排水設備工	ラウンドの U 字溝接続と考えてよろしい	
	事(3)	でしょうか。	
69	特記仕様書	空調室外機の防護フェンスは、高さ	よろしいです。
	6 空気調和設備	1800mm と考えてよろしいでしょうか。	
	工事(1)		
70	特記仕様書	今回南門から搬出搬入する工事計画と	A-02 配置図(参考図)の通りとします
	13 安全対策	なっておりますが、周辺道路は大型車両	が、必要に応じて配置してください。
		進入禁止や一方通行の場所となってお	
		ります。学校関係者並びに児童の安全を	
		考慮し、南門に 1 人、南側道路からの大	
		型車両通行時の車両誘導員を1人、計2	
		名常駐させる必要があると考えますが、	
		いかがでしょうか。	

71	仕様書 6 空気調和設備 工事(2)	小屋裏の熱対策として換気システムを要求されています。 図面が二重折板工法となっておりますが、換気設備を設けると、その断熱性能	実施設計時に協議してください。
		が失われると思われますが、換気設備 は必要でしょうか。	
72	図面 A-04、05	家庭科室に設置する調理台は新品と考えてよろしいでしょうか。	リース品でも構いません。

